第151号
郵政産業ユニオン PIWU TOKYO

郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX　03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

春闘回答 4年連続ベアゼロ

これでは生活が苦しくなるばかりだ

2019年度の新賃金交渉は大幅賃上げ要求に対し、正社員の賃上げは一般職、地域基幹職の若年層に最大3700円、4000円引き上げするものの、全体はベアゼロ、年間一時金は昨年同様4、3ヶ月。期間雇用社員の時給引き上げゼロ、特別加算なし、というものです。均等待遇ではアソシエイト社員に扶養手当を新設するものの、その原資に正社員に支給している扶養手当を削って充てるとしています。これは正社員の労働条件を引き下げるものであり、昨年の春闘で行ったことをくり返すものです。均等待遇は下に合わせるのではなく上に合わせていくものであり、許せません。

主な回答

【正社員】
○ベアは全体としてはゼロ回答
○一般職若年層に最大で3700円、地域基幹職1級最大で4000円の引き上げ。
○年間一時金4、3月（夏期2、15月、年末2、15月）
○高齢再雇用社員（65 歳定年制が行われ場合に年間一時金正社員と同月数を提案）
【期間雇用社員】
○時給の引き上げはゼロ回答
○特別加算なし
○アソシエイト社員に扶養手当（正社員の8割程度）、アソシエイト社員、アソシエイト高齢再雇用社員に介護・育児休業
≪制度の見直し≫
正社員に支給している扶養手当・配偶者12000円を6000円、子ども6200円など（経過措置5年）
≪要員関係≫
○正社員登用　2019年度登用数　3833人
（日本郵便3、679人(郵便コース2970人、窓口コース709人)、 ゆうちょ銀行104人、かんぽ生命45人、日本郵政5人）
○2019年度新卒採用予定数　2019年度4、800人程度
（日本郵便4、260人程度(総合職60人、地域基幹職2、000人、一般職2、200人)、ゆうちょ銀行250人程度(総合職100人、エリア基幹職150人)、かんぽ生命255人(総合職90人、エリア基幹職115人、一般職50人)、日本郵政35人程度(総合職15人、業務職10人、一般職10人)）